

P.T.A 会長 斎田幸忠

年の瀬もせまり何となく気ぜわしい今日二の頃ですが皆様にはいかがお過ごしでしょうか。特に三年生のご父兄は………大変でしょう。今学期は体育祭、修学旅行と大きな行事がありましたが無事故で何よりでした。

さて今学期に入って高P連主催の研修会、協議会が六回あり、その都度県教委からお話がありましたが、共通して強調された点を要約いたしますと、次のようになります。

一、親子の断絶をなくすには
親と子の世代の差による考え方の相違は仕方ないが、親として子供をよりよく理解するため、子供と同じ読物や映画などを見て批判力、指導力をつけたり、また家庭が明らかになるように親が積極的に対話の機会を作るなどの努力を払ってもらうこと。

二、親どうしの連絡を密に
学年別の集まりを数多くもって先生と父兄、そして父兄どうしのつながりを一層深めてゆき、子供の非行化防止をはじめ色々な問題解決の手立てとしてい。親として子供たちの日常の行動を常に把握し、特に友人関係に注意を払い、放任主義は絶対に避けてねえねえ。

幸い今学期は成人教育委員のお力で学年別の懇談会が開かれ、学校側のご協力でも多数の先生方にぜひ出席いただき、本当に意義ある会でした。今回は第一回ということで皆様も多少遠慮なさっていたようですが、次回よりほっと積極的な質問が出てほしいのではないでしょうか。なおこの懇談会を通して先生方だけでなく父兄どうしのつながりをお一層深めて行きたいと思っております。

○校舎新築について

校長 原田賢三

過日の学年懇談会にご出席いただいた方々には繰返しになりますが、建築の予定についてお知らせします。現在工事中の建物は三階建てで、一階には事務室・校長室・職員室・宿直室・保健室・公仕室など、二・三階には普通教室のほか会議室があり、完成は来年一月末です。これに続いて体育館兼講堂と武道場の建設が始まり、六月頃には完成の見込みです。これは県立高校の中では相当大規模なものです。これに併行して運動場の主たる部分の整備が行われ、四月からは使用できようになるはずです。理科実験室・家庭科実習室・美術・書道・音楽、社会などの教室・視聴覚教室・図書室などは四月に着工の予定で、これが完成するまではプレハブ仮設で代用することになります。プール・球技コートは同時の工事ができませんので次の年度になります。一切が完成するまでにはまだ相当の期間が必要ですが、第一期工事完成後、入試選抜・卒業式を二二ですませて三月上旬には移転する予定です。

○来年度入学者の募集について

新聞発表でご承知の通り来年度募集定員は五学級二三〇名（一学級四六名）で二学級増ですが、人数の上ではほぼ倍増に近いわけですが。今までは小規模校として生徒同志及び職員生徒間の親しさを深め、きめ細かい指導を心がけてまいりましたが、この方針は今後も貫いていきたいと思っております。本県の人口増、高校への進学率の上昇（来年度希望は九二・ニパーセント）を考えると、県立高校として建物施設が完成すれば、いつまでも小規模校のままではおれません。なるべく今までの学校の体質を守りたいので一挙に大規模校にすることは避けてほしいというのが私たちの意見です。時々本校志望の中学生が来校しますが、本校の卒業生とか在校生からすすめるわけだと聞くと嬉しいものです。本校の更迭を知り、ほれ二んで入学してきてほしいものです。父母の皆様にもご協力を願います。学区は従来の瀬戸部区に属していたのが中部に移りますが、南部・北部及び須磨緑谷・横須賀三浦も学区内扱いとなりますので従来のと全く変わりません。

◎校内ニュース

※父母と先生の懇談会が学年別に開かれ、おごやかに親しく話し合いが行われしました。

一年………十月二十日 天王町三師会館 出席者七十名

二年………十一月十六日 天王町三師会館 出席者七十名

三年………十月十九日 三和銀行瀬田支店 出席者四十名

なお一、二年は校舎建築現場の見学もあわせて行ないました。

※十月下旬に、一年生一泊ハイキング、二年山陰瀬戸内旅行、三年彫刻の森見学が実施され、大成功をあげました。また九月下旬には競技大会も実施され、若さ溢れさせました。

※サッカー部秋季リーグで一勝三敗一分、陸上競技部県下高校駅伝初出場で六十八チーム中四十位の成績をあげました。その他のクラブも着々と実力を向上させております。

※事務の重谷先生の父上が十二月十二日に急逝されました。ご冥福をお祈りいたします。